

NYA 会報

スローガン **心意気**

2002

3

Nagasaki Young Generation Association

発行 ▶ **NYA (社) 長崎青年協会** / 長崎市五島町2-14 長崎印刷ビル3階

TEL.095-821-1625 FAX.095-823-7375

会長 野島徹也 編集 ▶ 広報委員会 委員長 井手清治

3月号のテーマ「次」

会長挨拶

会長 野島徹也



皆さんこんにちは、一月は行く、二月は逃げる、と言いますが、今年も早いものでもう三月を迎えました。三月、陰暦では弥生、語源は弥生（いやおい）が転化したもので、いよいよ生い茂ること、つまり草木が勢いよく成長し始める月という意味であるそうです。

青年協会におきましても今年度において吸収、蓄積した事をいかに発揮し次年度に向けて勢いよく伸び行く時期です。二月例会で行われました「長崎青年協会を考える全体会議」では多くの会員の方から貴重な御意見をお聞きしました。青年協会の意義や価値は会員の皆さんに十二分に理解して頂いていました。それを更に伸び行くものにする事を期待します。また今年度、残す事業も新事業と、卒業者を送る夕べを残すのみとなりました。どちらの事業とも盛会の内に終了し今年度の締めくくりとしたいと思っておりますので皆さんのご参加、ご協力をお待ちしております。

最後になりますが、今年度も関係諸団体の方々には多大なるご協力をいただきましたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。また、会員の皆さん本当に一年間お疲れ様でした。私、この一年間は会員の皆さんに支えられ、OBの方からは励まされながら会長職を成し遂げる事が出来ました。これも併せて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。そして次年度も田川清浩会長の下、心意気をもってガンパロー!!

◀ 2月臨時総会・例会 ▶

平成14年2月21日(木) / 長崎ブリックホール

本年度においては4回目となる総会が長崎ブリックホールに於て行なわれた。

19時より総務例会委員会により総会成立宣言が行なわれ、憲章唱和、会長挨拶と続き、臨時総会の開始となった。最初に総務例会委員会により議長が、そして議長により議事録作成人、議事録署名人が選出された。

会員数	74名	出席者	32名	議長	渋谷 晃君
		委任状	18名	議事録作成人	山室 敏紀君
		総数	50名	議事録署名人	野島 徹也君 馬見塚純治君

まず、第1号議案「平成14年度理事者選任の件」の審議が始まった。田川清浩次年度会長より平成14年度理事者の発表が行なわれ、満場一致により承認された。

次に、「こうあるべきだ「青年協会」」をテーマとした、田川清浩21世紀ビジョン推進室理事の進行による「長崎青年協会を考える全体会議」が開催された。

まず、今年度卒業される、原喜一郎君、馬見塚純治君が「協会活動を通じて感じた事、学んだ事…」について、「先輩方に色々な事を教えてもらった、嫌いな気持ちを持たず、他人を尊敬する事、いろいろな業種仲間に出会い、いろんな意見をぶつけ合う事によって、地域社会に寄与する、多くの仲間と話し多くの事を学んで欲しい。」と話された。

続いて、「これからの青年協会について」各委員会より発表があった。協会活動を通じて得られたものや学んだものとして、友情、人脈、責任感などが挙げられた。協会活動に希望する事として、「子供に夢を与える協会」、「少人数でも活動できる協会」、「もっと活気のある協会」になって欲しい等の意見があった。その他には、「事業の見直し」、「個々の目的を持つ」、又、「自己の建設に努めているのか」等、厳しい意見もあった。



牛虎会グリーン監督コンビが仕切る!



長崎青年協会を考える全体会議



4人目が生まれた地島君



「太く短く!!」再入会の阿比留君

挙手によるその他の意見発表として、「会員全員が、青年協会があるべき姿『モラル・家庭・事業・目的等』を見直す」、「もっと出席している会員を重視する」、「他の人からもっと助言をもらう」、「事業に対して準備が足りない」等、活発な意見が交わされた。

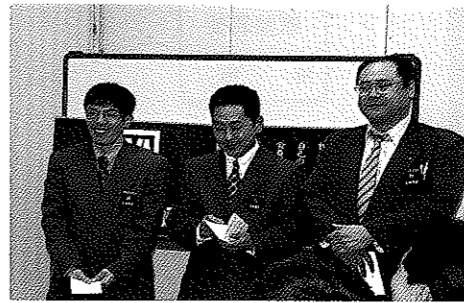
「現役会員に対して思いを込めて」として、沖迫、渋谷両監事よりこれまでの意見を踏まえて、「もっとプラス思考で考える」、「多くの会員が同じ目的に向かって進む」、「参加すると何か学ぶことができる」、「これからも前向きに、楽しい協会活動をして欲しい」という、話があった。

最後に、次年度会長でもある田川清浩 21世紀ビジョン推進室理事より、「青年協会らしさを忘れず、お互い声をかけあい楽しい時間をみんなで過ごそう」という、まとめの言葉があった。

今回の全体会議は、これからの青年協会に重要であり、これにより次年度も田川清浩会長のもと、ますます会員が団結し、活発な協会活動につながる、有意義な全体会議であった。

引き続き「役員報告」、「委員会報告」、「同好会報告」、三谷君による「新入事業」のお知らせ、2月生まれ「誕生者祝い」、「よろこび」を行ない、最後に青年協会の歌を歌い、2月臨時総会・例会を終了した。

二次懇親会は28名の参加により、「回転寿司じげもん」にて盛大に行なわれた。「次年度は広報です。」2月生まれの皆さん



本日の総会議長、渋谷君によるカンパ



本日の総会議長、渋谷君によるカンパ



● 研修旅行開催 ●



平成14年2月2日(土)・3日(日) / 熊本・天草方面
(レポーター: 会員交流室 室長 馬見塚純治)

一日目は高速道経山で熊本まで直行。フードパル熊本、本妙寺を見学後、市街地へ。熊本もやはり不景気とはいいながら、市内のアーケードを歩く若者が多いのには羨ましい限りだった。若者が少なくなりつつある長崎では、それなりの方法で活性化の道を探るしかないのだろうか。

二日目は天草へ渡り、出島や、鎖国とも関わり深い島原の乱、天草四郎の足跡をたどった。のどかな農村、漁村を回りながら、2万人の人が原城に立てこもり、幕府と戦ったエネルギーはどこから生まれたのだろうか、何がそうさせたのだろうか、と考えさせられた。この乱を契機に、ポルトガル人は出島を追われ、代わりにオランダ人がやって来たのであるが、これが無ければ長崎は異なった歴史を歩んだかもしれない、と感じながら長崎への帰路についた。

年に一度、仲間と一日中飲みながら、食べながら、語り合いながらその街を見て回ることは、新しい何かを発見するチャンスもあり、面白いです。

一泊二日ではあるが、担当委員会の坂上委員長(インフルエンザにもかかわらず参加)、馬渡君のリードで大きく(?)脱線する者もなく、14名参加の有意義な研修旅行が出来た。参加者の皆さん、担当委員会の皆さんお疲れ様でした。

(先輩方、現役会員の皆様に沢山の「寸志」を頂き、ありがとうございました。)



お店の中も外も寒い! フードパル熊本



加藤清正像を目指す「休憩すーで」



本妙寺、加藤清正像に到着



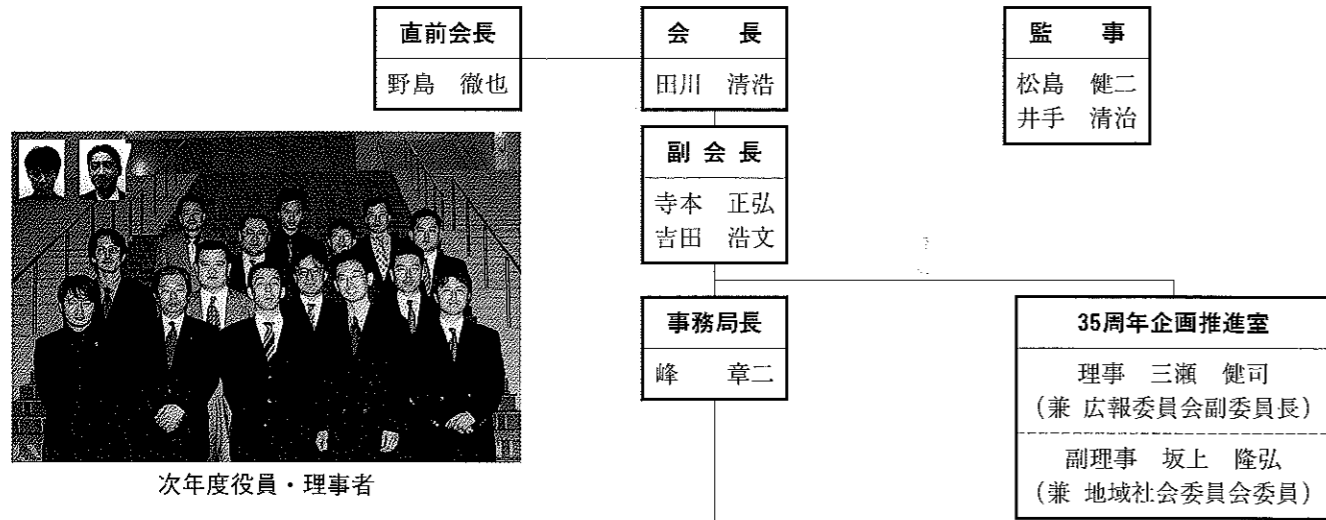
渋谷「こいが原城」、原「おいが原ゾー」



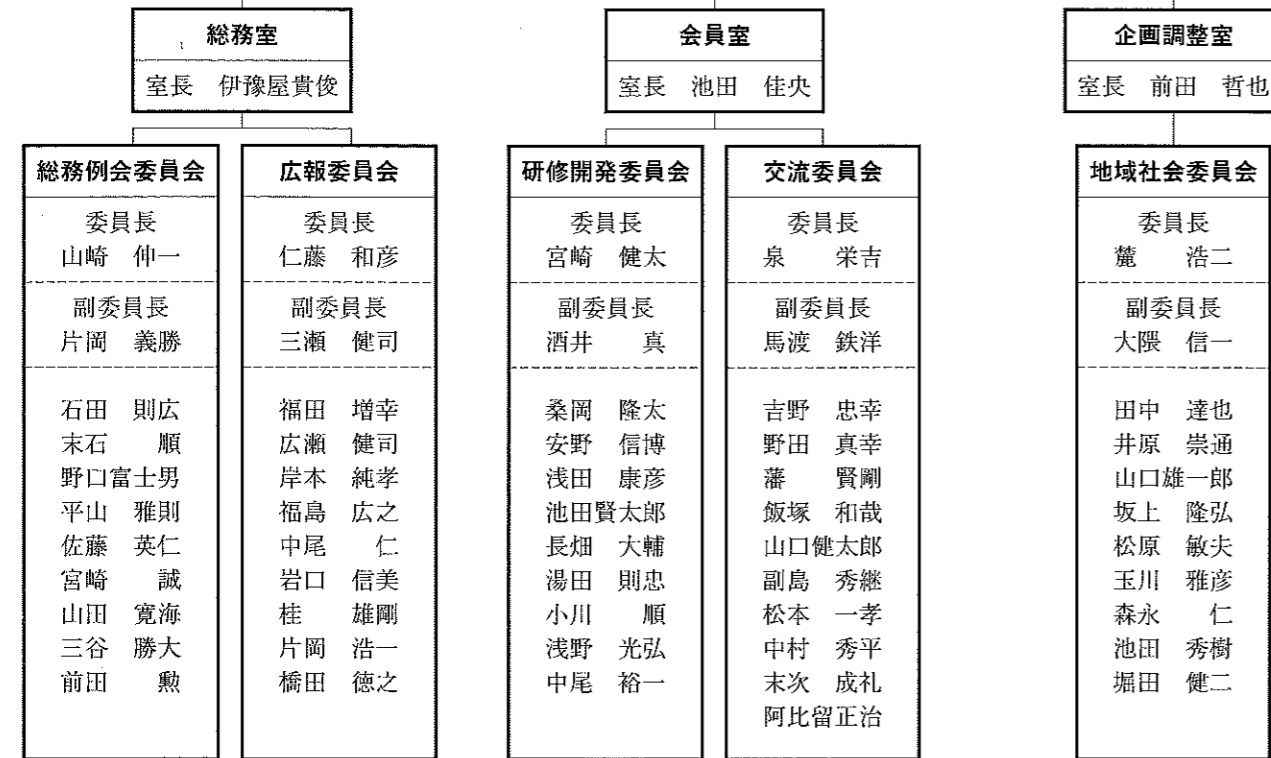
泉栄吉像? 一にゃ天草四郎像

平成14年度(社)長崎青年協会組織図 発表!

次年度の青年協会組織図が以下のように決定した。



次年度役員・理事者



委員会訪問記

総務例会委員会の巻 =卒業を送る夕べを控えて=

いよいよ本年度ラストの協会事業、「卒業を送る夕べ」がやってきます。総務例会委員会には次年度において室長、委員長、副委員長就任の方が多くて準備に大変ですが、今回卒業される9名のために、素晴らしい「卒業を送る夕べ」を企画・運営して下さい。

仁藤和彦副委員長による卒業を送る夕べの紹介

本年度も多くの卒業生を送り出しますが、その度に会員数が減少することを寂しく思います。又、私自身も卒業に近づく(あと2年)につれ、最近の「送る夕べ」は他人事のような気がなくなってきていますので、一段と気合いを入れて頑張ります。皆様、ご出席をよろしくお願いたします。

泉 栄吉副委員長による委員会の紹介

本年度の総務例会委員会は伊豫屋委員長のもと、どうすればより良い長崎になるかを考える事が出来るよう、又、一人でも多くの会員が参加するよう「ためになる例会」を開催し、「今日は例会に来て良かった」「今日の例会はためになった」と言っていたら、委員会活動を活発に行なってきました。例会会場もブリックホールや協会事務局を使用し、いつもと違った例会が楽しめたのではないのでしょうか。



委員会風景

我ら! 青年兄弟 次年度初委員長三兄弟の巻

(次年度の委員長5人の内、初委員長の3人です。入会の順に長男、次男、三男です。)

長男 仁藤和彦 (広報委員長)

次男へ: 似た体型なので両足をしっかりと地につけて頑張ってください!
三男へ: 身軽な体型なのでホップ・ステップ・ジャンプで頑張ってください!

Q1: 初めて委員長に選ばれた感想は?
A1: 協会に所属する以上、社会人としての勉強のつもりで引き受けた。

Q2: どのような委員長になりたいですか?
A2: 委員会全体を常にまとめることの出来る委員長

Q3: どのような委員会にしたいですか?
A3: しっかりした組織として全員で取り組む委員会

次男 宮崎健太 (研修開発委員長)

長男、三男へ: どちらの副委員長も「42会」なので、安心して頑張ってください。

A1: 選んでくれた田川次年度会長に感謝し、一生懸命頑張ります。

A2: 委員長らしくない委員長

A3: 10時迄には終わる楽しく実のある委員会

三男 泉 栄吉 (交流委員長)

長男へ: 仁藤さんらしい、楽しい広報誌を期待!
次男へ: 沢山の新人の入会を期待!

A1: 不安ですが、頑張ります。

A2: 「みんなに頼られるような…」と、言いたいが…?

A3: 明るく元気で活発な委員会

長崎ランタンフェスティバル開催

平成14年2月12日(火)~26日(火)

長崎ネットワーク市民の会の会員であり、長崎ランタンフェスティバル実行委員会に参加する青年協会は、昨年度まで稲佐山においてイルミネーションを点灯させる「稲佐山の燈會」を企画、運営していたが、本年度はそれをお休みし、17日と24日に行なわれた媽祖行列(17日は福建会館~湊公園~興福寺、24日は逆コース)に参加した。



再入会員紹介

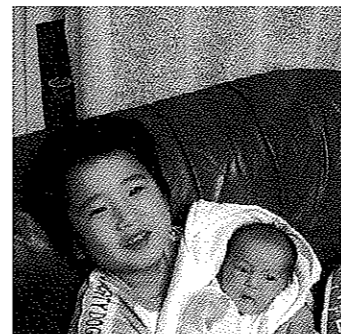


阿比留正治君
S37年6月3日
(有)あびる酒店
ジェットスキー
研修開発委員会
自己PR: 新人ですので頑張ります。

生年月日:
勤務先:
趣味:
配属:
自己PR:

お子様誕生おめでとうございます

地島 秀君
三女 菜緒ちゃん
平成14年2月3日生

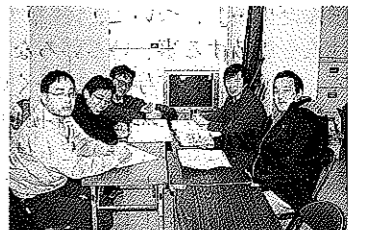


父より
「生まれてくれて有難う。
姉兄に負けず元気に育って下さい。」

編集後記

本年度の広報委員会は7名中5名が初広報委員会ということもあり、最初は戸惑いや不慣れな点も多く、それでも回を追うごとに少しずつでも成長できたのではないかと思います。又、委員会の外でも取材を兼ね、いろいろな事業を経験し、多くの事も学びました。次年度以降、これらの事を活かし、長崎の発展に少しでも貢献して行ければと思っています。

青年協会も今月は卒業生を送り出し、次年度、新役員を中心に新しい体制でスタートを切ります。関係各位、並びにOBの皆様、これからもご指導、ご協力をよろしくお願い致します。最後になりましたが、御愛読下さいました皆様、並びに取材にご協力いただきました皆様、一年間ありがとうございました。(広報委員会一同)



委員会風景